

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
ゲームクリエイター科四年制 ゲームプログラマーコース											
クリエイティブリサーチ 4											
対象	4 年次	開講期	後期	区分	選	種別	講義	時間数	45	単位	3
担当教員	勝部 麻季人			実務経験	有	職種	プログラマー				
授業概要											
さまざまな最新技術について、講義形式で研究・分析を行います。（複数の内容から選択受講します。）											
到達目標											
・Node.jsの利用方法の習得□JavaScriptの基礎的な文法や利用方法の理解□リアルタイム通信の基礎的な開発方法の理解											
授業方法											
プログラミングに限らず技術を習得するためには、実際に自分の手を動かさなければ決して身につけることは出来ない。講師が行った説明やコーディングをただ眺めるだけではなく、積極的に理解に努め自分のプロジェクトに活かすにはどうすればよいか思慮し、リファクタリングや工夫を加えることを常に意識し取り組む。また実際の開発現場で行われている流れを意識し進行する。											
成績評価方法											
【対面授業】成果発表（口頭・実技）（80%）：成果発表会の内容を評価する平常点(20%)：積極的な授業参加度、授業態度によって評価する【オンライン】成果物(100%)：提出された成果物の内容を評価する											
履修上の注意											
授業で使用したプログラムや資料はすべてClassroomへ公開する。原則として前回の授業を理解していることを前提とする。欠席した場合は必ずClassroom上に公開されている情報に目を通し理解に務める。万一、遅刻や欠席の場合は、担任に連絡し、事後に届を提出すること。特に欠席の場合は、放課後開放などで必ず授業資料を確認しておくこと。授業時数の4分の3以上出席しない者は評価を受けることが出来ない。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	Node.js - 基本的な利用方法										
第2回	Node.js - Webサーバ1（静的）										
第3回	Node.js - Webサーバ2（動的）										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
ゲームクリエイター科四年制 ゲームプログラマーコース	
クリエイティブリサーチ 4	
第4回	Node.js + Socket.io - 基本的な利用方法
第5回	Node.js + Socket.io - チャット1 (リアルタイム通信)
第6回	Node.js + Socket.io - チャット2 (履歴管理)
第7回	Node.js + Socket.io - チャット3 (データの永続化)
第8回	Node.js + Socket.io - キャラを動かす
第9回	Node.js + Socket.io - なりすまし対策
第10回	作品制作
第11回	作品制作
第12回	作品制作・提出